

総括質疑

会派人数により文字数に違いがあります。

医療費助成中学校3年生までの拡充、小松原交差点工事を問う

自民党・いさま（竹田 陽介 議員）

小児医療費助成事業費について、中学校3年生までの年齢拡充については、当会派としても要望してきたことであり、評価しています。小児医療費の対象年齢を、平成30年10月から中学校3年生まで拡充する背景について、本市の考えをお示しください。

また、南東部地区総合交通対策事業費について、平成30年度予算では、県道座間大和線と市道10号線との交差点である小松原交差点の改良工事費用などが計上され、工事の進捗が期待されますが、今後進められる対策についてお示しください。

また、南東部地区の総合交通対策としては、大型商業施設周辺の交通状況を勘案し、市道38号線の改良工事や小松原交差点の改良に向けた用地取得などを進めてきました。大型商業施設の開業後も道路状況を観察した上で、必要に応じて、事業者及び道路交通管理者と協議を行い、きめ細やかな対策を図っていきます。

また、小松原交差点改良事業については、平成30年度に県道管理者と連携して交差点改良に着手していきます。同時に、県道50号座間大和の信号点灯時間の調節について、交通管理者と協議を行い、より円滑に車両が通行できるように検討していきます。

健康部長 小児医療費助成事業は、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、小児の健康の増進に資することを目的として実施しています。本助成事業は本来、生まれたところや住んでいるところで格差が生じないよう、国が責任を持って統一的な制度を創設すべきという本市の基本的な考え方に変わりはありません。財政面において、他の扶助費も年々増加する中で、新たに単独事業を拡充することは極めて困難です。

しかし、近隣自治体でも対象年齢を中学校3年生までとするところが増えていること

小児医療費助成対象年齢の拡充を問う

公明党（上沢 本尚 議員）

平成30年度の予算総額は720億3350万円余で、前年度比29億円の大幅な減額です。要因は、国民健康保険事業の保険者に神奈川県が加わり、国民健康保険事業特別会計予算が26億円の減額となったためです。このことにより、一般会計から国民健康保険事業に繰り出していた多額の繰出金に自由度が増したため、一般会計予算額を減額しながらも、実施計画事業を網羅し、小児医療費の助成拡充などの新規事業も加えた予算編成ができたものと推察し

ます。予算編成に当たっての市長の所見を伺います。
市長 小児医療費助成事業については、どこに住んでも同様の助成が受けられるような国の統一した制度が本来あるべきという考えに変わりはありませんが、議員から言及いただいたことや執行管理の徹底、国庫補助の活用など積極的な予算編成をしたことにより、平成30年10月から小学校6年生までから中学校3年生までへの小児医療費助成の拡充につながることができたと思っています。

小児医療費助成事業 中学校3年生まで拡充

日本共産党（中澤 邦雄 議員）

小児医療費の助成が、小学校6年生までから中学校3年生までに拡充することは以前から要求しており評価します。県下19市の助成の状況は小学校6年生までが6市、中学校3年生までが本市を含め13市です。所得制限により助成対象は限られますが、本助成事業の対象者について、小学校6年生まで及び中学校3年生までの人数を伺います。また、

健康部長 対象者は、小学校6年生までが1万1484人、中学校3年生までが1万4464人で、拡大分は2980人の見込みです。所得制限は社会的に厳しい立場の方に助成をするという基本的な考え方により実施しています。

平成30年度予算編成の 全体的な特徴を問う

ごま大志会（沖本 浩一 議員）

平成30年度の予算編成に当たり、事業の目的や効果、手法などさまざまな視点からその点検及び経費の精査に取り組んだという観点で、今年度予算編成の全体的な特徴について市長に伺います。

市長 積極的な事業の前倒

公共施設再整備計画について

ごま明進会（佐藤 弥斗 議員）

公共施設再整備計画の平成30年度の具体的な取り組みと庁内連携のあり方について伺います。
市長室長 平成30年度は平成29年度より3カ年で策定を予定している公共施設再整備計画の2年目であり、引き続き

市民後見人の養成開始に際し いつまでも暮らし続けられるまちの将来像を問う

会派に属さない議員（安海 のぞみ 議員）

福祉部長 判断能力が十分でないために不利益を受けている人や、そのおそれのある人たちの権利が守られる社会を推進し、地域の支え合いの輪が広がり安心して暮らせる座間市を目指して成年後見制度の普及啓発に取り組んでいます。

申し込みやすい中学校給食に！

会派に属さない議員（加藤 陽子 議員）

中学校給食の実施で就学援助の家庭へ給食費が保障されたが、申込率は約32%。1321万円の減額補正の理由は。

環境美化条例

落書きの定義は適切か？

会派に属さない議員（沖永 明久 議員）

本条例で落書きとは「書かれた文字、図形又は絵画」としてありますが、所有者等の承諾の有無が明記されていないため、承諾があったとしても禁止することになりませんか。
環境経済部長 承諾があれば落書き行為に当たりません。

議会中継を行っています

議会の様子をさらに広くお伝えするため、本会議のインターネットの中継映像を配信しています。映像はパソコンやスマートフォン、タブレット端末でもご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

議会事務局 ☎046 (252) 8872

議会日誌

- 2/15 議会運営委員会
- 22 第1回定例会本会議
- 23 第1回定例会本会議
- ・予算決算常任委員会
- 3/2 第1回定例会本会議
- 5 第1回定例会本会議
- ・議会運営委員会
- 6 第1回定例会本会議
- 7 企画総務分科会
- 8 民生教育分科会
- 12 都市環境分科会
- 13 企画総務常任委員会
- ・企画総務分科会
- 14 民生教育常任委員会
- ・民生教育分科会
- 15 都市環境常任委員会
- ・都市環境分科会
- 19 予算決算常任委員会
- ・基地政策特別委員会
- ・議会ICT推進検討委員会
- 20 議会運営委員会
- 23 第1回定例会本会議
- ・議会だより編集委員会
- ・議会報告会開催委員会
- 29 高座清掃施設組合議会
- 第1回定例会